

一人ひとりが「ゆとり」を持って

—高齢者の交通安全対策—



通り慣れている道でも安全確認を忘れずに

お年寄りのための交通安全の手引

近年、お年寄りの交通事故が増加しています。事故に遭わないために次のことに注意しましょう。

◎歩行中の事故防止

- ①道路を横断するときは、左右を確かめる。
- ②車が走り去っても、もう一度安全を確かめる。
- ③止まっている車の前後を横断するときも安全を確かめる。
- ④近づいてくる車があるときは、通りすぎてから横断する「ゆとり」を持つ。
- ⑤通り慣れている道でも安全

を確かめる。
⑥青信号でも安全を確かめてから進む。

◎自転車乗車中の事故防止

- ①交差点では「安全確認」や「一時停止」を確実に行う。
- ②顔をまっすぐ前に向け、前方の安全を確かめる。
- ③急に進路を変えない。

◎夜間の事故防止

- ①夜光反射材を身につけて、注意深く行動する。
 - ②自転車に乗るときは、必ずライトを点灯する。
 - ③自転車には反射材をつける。
 - ④用事は明るいうちに済ませる。
- #### ◎バイクの事故防止
- ①交差点を通過するときは、安全を確かめる。特に対向右折車には十分気をつける。
 - ②右折するときは、安全を確かめる。

飲んだら乗るな

乗るなら飲むな

12月10日から1月3日まで、年末年始の交通事故防止運動が実施されます。

毎年この時期は、忘年会や新年会などで、お酒を飲む機会が増え、飲酒運転による交通事故が多く発生しています。「飲んだら乗るな。乗るなら飲むな」を合言葉に、家庭や職場でお互いに注意しましょう。

火災シーズンに備え

消防団が放水訓練

11月10日(日)、町消防団(實川辰雄団長)では、ふれあい坂田池公園を会場に放水訓練を行いました。

この訓練は、本格的な火災シーズンに備え、各団員が有事の際でも手際よく消火活動ができるようにと、毎年この時期に消防署員の指導のもと実施しているもので、本部役員を含めた約250名の団員が参加しました。午前8時、實川団長が「けがのないよう十分注意して訓練に取り組んでください」と挨拶。ホース取扱訓練と規律訓練を約2時間、10時30分からはそれぞれの消防ポンプ自動車で、実際

消防団に新しいポンプ付積載車



計画的に整備されている消防ポンプ

10月30日、横芝町消防団第3分団第2部に新しい小型動力ポンプ付積載車が配属され、役場駐車場で配属式が行われました。

町では、古くなった消防ポンプを新しくすることにより、火災などの被害を少しでも防ごうと計画的に整備を行っています。今年度は、このほか第5分団第5部(坂田)に小型動力ポンプ付積載車が、第4分団第3部(両国新田)に小型動力ポンプ積載車の配属が予定されています。



有事に備えて放水訓練